

講演＋対談

スパイ防止法と情報機関強化

～秘密情報部隊『**別班**』から考える～



自衛隊の秘密情報部隊を追い続けたジャーナリストの取材から、情報機関の運用と権限濫用の危険を考える。



開催日時

2026年9月27日（日）
午後1時30分～午後4時00分



会場

愛知県弁護士会館 5 階



入場無料：予約不要
どなたでも参加できます



講師

石井 暁氏

共同通信社編集委員

主催

愛知県弁護士会

企画詳細は裏面へ→

講演＋対談「スパイ防止法と情報機関強化」

企画趣旨

7月31日、国家情報会議設置法が施行され、いわゆるスパイ防止法の制定に向けて、国家情報会議が設置されました。これまでの、都道府県警察、公安調査庁、自衛隊情報保全隊以上に強大な権限を有する国家情報会議が設置されたことから、市民のプライバシー権侵害はもとより、政府に批判的な市民活動の監視や弾圧といった、民主主義の根幹を揺るがす問題が生じる危険性が高まります。

民主主義の分岐点と危惧される今、共同通信社の記者であり、公安警察や自衛隊の『別班』取材して、スパイ活動の問題点を分析しておられる石井暁氏をお迎えして、ドラマではない本物の『別班』の実態から、スパイ防止法を考えるシンポジウムを開催します。『別班』の実態が気になるあなたも、参加して一緒に考えてみませんか。

プログラム

- 13:00 開場
- 13:30 開会挨拶
- 13:35 講演
スパイ防止法と情報機関強化
秘密情報部隊『別班』から考える
石井 暁 氏
- 14:45 休憩
- 14:55 対談
石井 暁 氏 × 中谷雄二 弁護士
(愛知県弁護士会)
司会 新海 聡 弁護士 (愛知県弁護士会)
- 15:50 閉会挨拶

講師プロフィール

石井 暁 氏

共同通信社編集委員

慶應義塾大文学部卒業。

1985年共同通信社入社。

1994年から防衛庁、防衛省を担当。

著書に『自衛隊の闇組織—

秘密情報部隊『別班』の正体』

(講談社現代新書) = TBS日曜劇場

「VIVANT」参考文献。

『防衛省追及』(地平社)など。

会場案内



- 名古屋市営地下鉄「丸の内」駅1番出口より徒歩7分
- 名古屋市営地下鉄「名古屋城」駅(旧「市役所」駅)6番出口より徒歩9分

愛知県弁護士会
公式WEB→

問い合わせ先

TEL 052-203-1651



主催 愛知県弁護士会